

## コーヒーの2050年問題！

このまま地球温暖化が続くと、動植物の生態系や、作物の栽培量に大きな変化が起きると言われています。現在、私たちはコンビニエンスストアで100円のコーヒーを楽しむことができますが、地球温暖化の影響で「アラビカ種」の栽培が50%激減し、2050年にはコンビニコーヒーも500円以上になるかもしれません。

また、コーヒー栽培の多くは発展途上国で行われており、労働環境の悪化や、児童労働の問題など、解決するべきことも多くあります。

ほっと一息コーヒーを飲むとき、そんなことも考えてみるのも大事ですね。



## 「Eco列車でいこう！」～第126回～ 特例きっぷで新潟ひと周り！

(CO2排出量の少ない交通機関での旅行を応援していくコーナーです！)



久しぶりに、大回り乗車を試してみることにした。

下図の新潟近郊区間は、どのルートで乗っても、最も安くなる経路で計算した運賃で乗車することができる。新潟駅から白山駅に行く場合、通常であれば、越後線に乗って、わずか4分で着く。それを今回は、新発田、新津、長岡、柏崎、吉田経由で白山まで乗車する予定だ。ちなみに運賃は遠回りしても190円。この大都市近郊の乗車特例は、東京、大阪、福岡、仙台、新潟地域でのみ適用される。

12月7日、7:33発の白新線新発田方面に乗車する。順調にいけば、5回の乗り換えの末、14:30頃に白山駅に到着する予定である。

6両編成だが、土曜日の朝ということもあり車内は空いている。のんびりと車窓を見ていると雪をまとった二王子岳が眺望できる。8:09に新発田駅に着き、次は羽越線水原方面の新津行である。が、車両故障の影響で列車が遅れているらしい。結局20分遅れで新発田を発車した。この新発田～新津間は、広々とした田園風景の先に山々が連なり、とても好きな路線だが、新潟に住んでいるとなかなか利用する機会がない。白鳥の街「水原」で高校生の乗り降りが少しあり、「京ヶ瀬」に到着したが、そこから出発する気配がない。車内アナウンスで、「新津駅のホームがすべて埋まっているため、しばらく停車します」とのこと。「まあ、こういう田舎駅でのんびりとするのも悪くないな。」とも思う。結局、新津には55分遅れで到着した。

このあとの長岡方面は40分待ち、しかもダイヤは大幅に乱れているので、今回の大回り乗車はあきらめた。しかたなく新潟方面に乗り、越後石山で下車。新潟から越後石山も190円区間なので、乗り越し料金はいらぬ。新潟駅南にある自宅まで約40分のウォーキングを楽しみながら帰った。

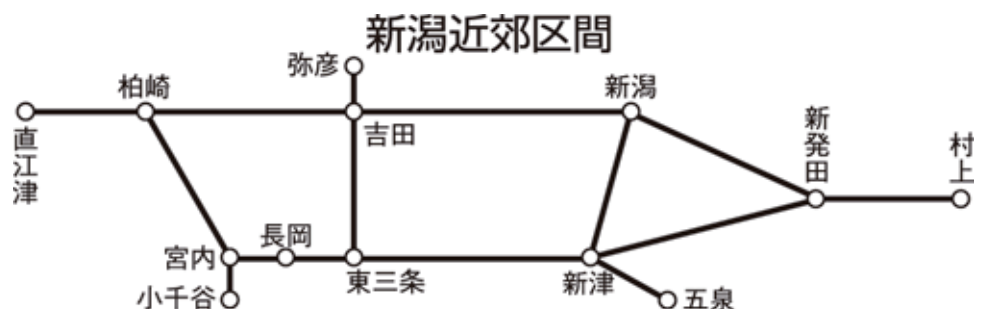
この特例を利用すると、安価に電車旅を楽しむことができるが、以下の2点は注意が必要だ。

一つは、もしも柏崎方面に行くなら、Suicaが使えない区間があるので、切符を買わなければいけないこと。

二つ目は、大回り乗車では途中下車ができないので、乗り換え時は、ずっとホームにいななければいけないし、食料の調達も困難という点である。

とはいえ、安価に列車旅を楽しみたいという方にはおすすめだ。

あらかじめ、お弁当や飲み物、好きな雑誌や音楽などを持ち込んで、のんびり旅に出てはいかがだろうか。



\*新幹線で長岡～新潟間をご利用になる場合は含まれません。